

平成30年度 学校通信
3月号
3月1日発行

成文

尼崎市立成文小学校
校長 木戸 恒徳
TEL 06-6418-2361

ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E17/index.html>



子どもたちの可能性を信じて

校長 木戸 恒徳

平成30年度が始まって最初に発行した『学校通信－4月号－』に、

小学校での生活・学習で、子どもたちは大きく変わります。「読めなかった文字が読めるようになる」「解けなかった計算が解けるようになる」「乗れなかった自転車が乗れるようになる」「渡れなかった『うんてい』が渡れるようになる」など、『できなかったことができるようになる』ことを経験し、喜びをたくさん感じる時、それが小学校での学校生活です。

と綴りました。それぞれの子どもたちが、学校生活で見せてくれるさまざまな『成長』に想いを馳せ、そんな子どもたちを温かく見守っていただきたいと願いながらの一文でした。

成文っ子のみんなは、この一年間、さまざまな場面でそれぞれに『できたこと』『やったこと』を手に入れてくれました。そんな中でも『できなかったことができるようになる』の圧巻は、2月1日、大庄小学校の体育館で行われた『地区バスケット大会』で、6年生が見せてくれた『連携』『フォロー』に優れた『チームプレー』でした。



個人的なレベルであっても『できなかったことができるようになる』ことの大変さは、誰もが認めることだと思います。だからこそ、『できなかったことができるようになった』その人の頑張りを讃え、惜しみない賞賛をその人に贈ります。とするならば、『チーム』のレベルで『できなかったことができるようになる』ための努力は、どれほど大変であったらうと思います。6年生の子どもたちは、それをやり遂げました。男子『チーム』も、女子『チーム』もともに『優勝』を勝ち取ったのです。

成文小学校6年生『チーム』の『勝利』『優勝』は、相手よりも得点が多かったというだけの『勝利』『優勝』ではない…と思うのです。6年生『チーム』の一人一人が「チームの仲間の姿をしっかりとその目に捉えていた」「仲間を信じてパスを回した」「もらったパスから必死にシュートにもちこんだ」「リバウンドを果敢に奪いに行った」「積極的に声を出してつないだ」「最後まで諦めずに走り抜いた」そんな『チームプレー』が、相手『チーム』よりも『できた』という『勝利』であり、その結果の『優勝』なのだと思います。

子どもたちは、『できなかった』ことのあることを『できる』ようになりながら巣立ち・進級していきます。そのタイミングも、スピードも、それぞれではありませんが、『できる』ようになる子どもたちの可能性を信じて、これからも温かく見守っていききたいものです。今年度の『学校通信』は、今回が最終号です。一年間、ありがとうございました。



2月は、新年度を迎えるために『児童会役員選挙(13日)』『入学説明会(15日)』を行いました。新しい児童会役員とともに、お子様のご入学を心からお待ちしています。



3月の予定



H31.3月

日	曜日	主な行事
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	諸費引落(最終)
6	水	卒業式椅子準備
7	木	卒業式練習開始 チャレンジタイム
8	金	6年生を送る会 大庄中学校卒業式
9	土	
10	日	
11	月	感謝の会
12	火	
13	水	
14	木	安全点検 チャレンジタイム
15	金	給食終了 集団下校(5校時)

日	曜日	主な行事
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	卒業証書授与式リハーサル(9:00～) 卒業証書授与式準備5年(3・4校時)
20	水	卒業証書授与式10:00～11:30 ※1～4年は休業日
21	木	春分の日
22	金	式場片付け5年
23	土	
24	日	
25	月	修了式 大掃除(2校時) 12:00下校
26	火	《春季休業日》(～4/7)
27	水	↓
28	木	↓
29	金	↓
30	土	↓
31	日	↓



【4月の主な行事】

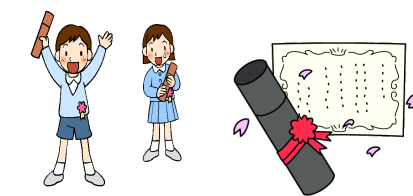
- 3日(水) 新6年登校日(9:00～12:00頃)
- 8日(月) 着任式 始業式 入学式準備
- 9日(火) 入学式(10:00～10:40)
- 10日(水) 集団下校
- 11日(木) 離任式 給食開始
- 16日(火) クリーンデー
- 17日(水) 参観・懇談(高学年)
- 18日(木) 参観・懇談(低学年)
- 24日(水) 『創立記念日』
- 25日(木) 1年生給食開始
- 26日(金) 1年生を迎える会



*『家庭訪問』を企画する予定です。(日程別途通知)

◆卒業証書授与式 3月20日(水)午前10時開式

小学校のすべての課程を修了した証として『卒業証書』を一人一人に授与する式典が迫ってまいりました。6年生が登校してくるは、あとわずかに13日。在校生を代表して出席する5年生が『バトン』を引き継ぐ式典でもあります。誰の心にも刻まれる厳かな式典になりますように準備を進めてまいります…。



児童会活動紹介 2月



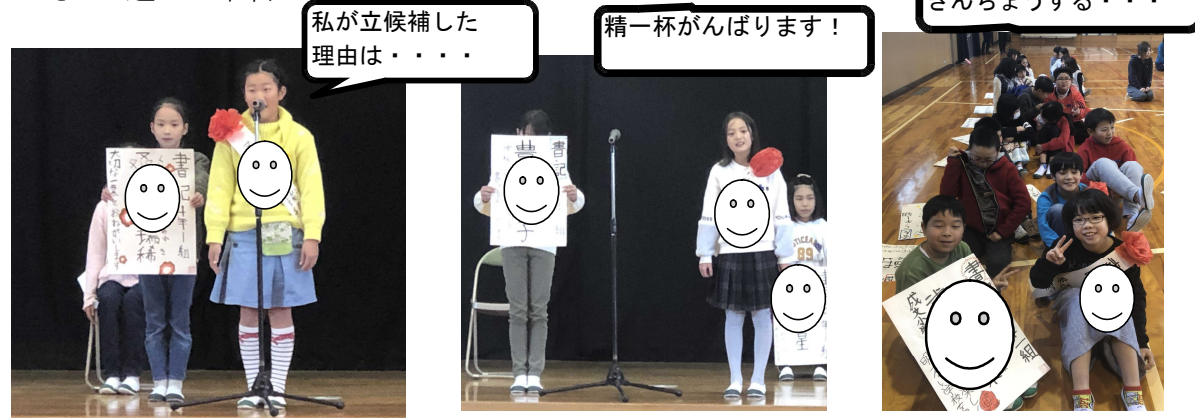
◇ 2月13日(水)に、平成31年度児童会役員選挙が行われました。

児童会役員とは、「成文まつり」や「体育大会応援団」などといった児童会行事で中心となって動いたり、日常生活の中でみんながよりよく過ごすために必要なことを考え企画したりする人たちのことです。

成文小学校で児童会役員は、『会長』『副会長』『書記』の役職があり、4年生から6年生の計6名で構成されます。

「成文小学校のために頑張りたい！」とやる気いっぱいの子どもたちが、今年は12名も立候補しました。素晴らしいことです。立候補者は、選挙の際、「自分の意気込み」を演説します。応援演説者と合わせて2分の間が勝負です。大勢の前に立ち、自分の考えを述べることは簡単なことではありません。大人だって緊張します。苦勞しながらも原稿を考え、何度も何度も練習したことでしよう。

そして迎えた本番！



12名の立候補者、そして応援者は緊張の中、立派に自分たちの思いを伝えることができました。大きな舞台での貴重な体験です。結果がどうあれ、今後の学校生活に必ず生かされることでしょう。よく頑張りました！！ところで！！

忘れてはいけないのが、今回の選挙の影の立役者、『選挙管理委員』の存在です。この『選挙管理委員』みんなの活躍がなければ、選挙そのものが実現できません。選挙管理委員の仕事は、選挙のためのすべての準備を行うことです。選挙用ポスターの判押しや見本作り、選挙新聞の作成、選挙の司会、開票など仕事は盛りだくさん。選挙前は、休み時間をけずって意欲的に活動してくれました。本当にお疲れ様でした！！

(特別活動 市橋)



立候補者が、時間内に演説が終わって、ホッとする選管のメンバー。

わたしたち、平成31年度選挙管理委員です。仕事はとても大変だったけれど、選挙がうまくいってとてもうれしかったです。もし興味がある人は、来年ぜひやってみてください。やりがいがありますよ！



【あまじゃんタイム】

クラスごとに力を合わせて、『みんなで8の字跳び』にチャレンジしました。どのクラスもめきめき上達し、記録を塗り替えていました。



【「…さん」「…くん」と認め合って、豊かな人権感覚を】

今年度の『保護者アンケート』でご指摘していただいた

- ・「呼び捨てで呼ぶ」ぶ様子が学校にも見られること
- ・その影響からか子どもたちの家庭での生活の中でも「呼び捨てで呼ぶ」ぶ場面が見られること

『保護者アンケートの結果(記述欄集計)』参照を改善するために、教職員一同で、今一度、気持ちを律していくことを確認いたしました。「そう習った、昔からそうだった」として何の違和感も持たずの『子供』表記が、『子供』は『大人のお供(おとも)』ではない」という人権感覚の広がりによって『子ども』表記にかわっていきようとしています。

- ・子どもたちを『一人一人が独立した人格をもった人』として尊重すること
- ・子どもたちの心に豊かな人権感覚を育成していくこと

は、学校教育に要請されている大切な責務の一つとして捉えています。成文小学校では、これまで以上に、教職員の言語環境、子どもたちの言葉遣いを豊かな人権感覚の視点から反省し、『正しい言葉づかいを身につける』きまりを遂行できるように努めてまいりたいと思います。成文小学校の取り組む教育活動に、今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【ライオンズクラブから『奨励賞』を受賞】

嬉しいお知らせをさせていただきます。

地域の方々と一緒にビオトープや花壇の造成などの園芸活動に励み、人にやさしい校内環境に取り組むことにより、自然との共生の大切さを学んできたこと、兵庫県指定『愛鳥モデル校』として7年間の活動など環境教育への積極的な活動が認められ『奨励賞』をいただきました。



最後になりましたが、成文小学校の平成30年度が終わろうとしています。保護者の皆様方、地域の方々にたくさん支えられながら、子どもたちはのびのびと明るく元気に学校生活を送ることができました。心より感謝申し上げます。来年度も、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(教職員一同)



